

山梨県は面積の78%が森林

～森林には様々な機能があり、森林を守り、
次の世代に引き継いでいくことが重要～



- 森林は、洪水や土砂災害から県土を保全して県民の生命や財産を守るとともに、二酸化炭素(CO_2)を吸収して地球温暖化を防止するなど、私たちの暮らしと切り離すことができない多くの大切な機能を持っており、この機能のことを「森林の公益的機能」と言います。
- このような森林の持つ公益的機能の恩恵は、全ての県民が享受しており、私たち県民の暮らしを支えています。
- 山梨の森林は、何ものにも代えがたい貴重な財産であり、近年、大型台風や短時間豪雨が増加傾向にある中、土砂災害の未然防止や地球温暖化防止などの観点から、将来にわたり良好な状態に維持する必要があります。

森林が持つ多様な機能



森林の公益的機能は、一部の金額換算できるものだけでも本県における評価額は、年間9,224億円にも上ります。

① 二酸化炭素吸収	216億円
② 表面侵食防止	4,360億円
③ 表面崩壊防止	1,095億円
④ 洪水緩和	693億円
⑤ 水質源貯留	1,153億円
⑥ 水質浄化	1,707億円



※日本学術会議答申「地球環境・人間生活にかかる農業及び森林の多面的機能の評価について」及び同関連付属資料(平成13年11月)と同様の手法により、森林の公益的機能のうち、物理的な機能を中心に貨幣評価が可能な一部の機能について評価したもの

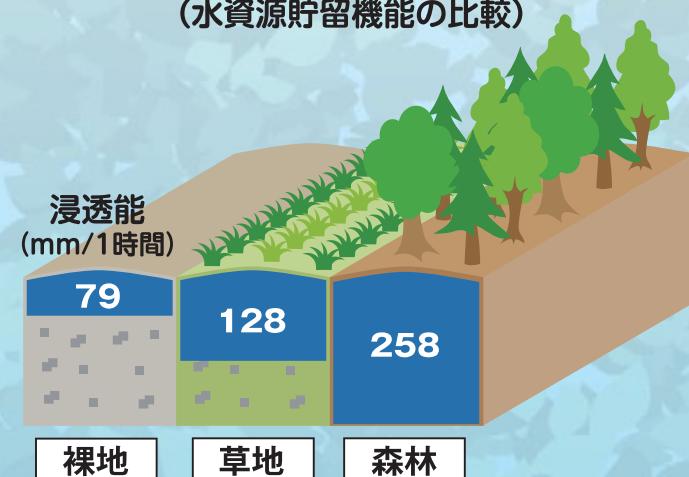
森林の公益的機能の例

森林の土砂流出防止機能 (流出土砂量の比較)



※資料:丸山岩三「森林水文」実践林業大学(1970)

森林の水源涵養機能 (水資源貯留機能の比較)



※資料:村井宏・岩崎勇作
「林地の水及び土壤保全機能に関する研究」(1975)